級別に取り組む、漢字の問題プリント

# 漢字ドリル

## 漢検 2 級

第13巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

階 集 面 題 飲 館

問題にじっくり取り組む

本文 33ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

# 2きゅう 13かん たんい1 A

なまえ

/ 16

1. 店の□□(いっかい)でパンを売る
2. 物語の楽しい場(ば)□(めん)を絵にかく
3. 図書館での□(いん)食(しょく)は禁(きん)止だ
4. 小学校に入って□(いち)年(ねん)がたつ
5. デパートの三(さん)□(がい)で服を買う
6. 美人画には細(ほそ)□(おもて)の女性が多い
7. 契約書の字(じ)□(づら)だけを追う
8. 店で温かい□の□物(もの)を買う
9. 先生のふえの音を聞いて集合する □
10. ねる前に宿題をすませる □
11. 森のおくに古い館がたっている □
12. お正月に新(あたら)しい年をむかえる □
13. お祭りに大勢(ぜい)の人が集まる □
14. 兄はめずらしい切手を集める □
15. 町の会館で音楽会が開かれる □
16. 町の話題になったパン屋に行く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい1 A-2

なまえ

/ 16

1. お正月のある［いち］月（がつ）は寒（さむ）い
2. 道（みち）で［いち］円（えん）玉を見つけた
3. 子供（ども）部屋は二（に）［かい］にある
4. ドレミの音（おん）［かい］をピアノでひく
5. ゲームの画（が）［めん］を見つめる
6. 学校の正（しょう）［めん］の入り口から入る
7. キャンプで［の］み水（みず）を運ぶ
8. 駅前に［いん］食（しょく）店（てん）がならぶ
9. 昼休みの図書室に本好きが集う
10. 学年ごとにならんで写真（しゃしん）をとる
11. ぼくは兄（あに）より四つ年下だ
12. お気に入りの詩集を友達（だち）におくる
13. 本の表紙で題名をたしかめる
14. この歌の主題は友達（だち）の大切さだ
15. 開館時間まで入り口の前でまつ
16. 毎週月曜日は休館なので行けない

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい1 B

なまえ

/ 14

1. 朝八時に校門に □(しゅう)合(ごう)する
2. 帰ったらすぐ宿(しゅく)□(だい)をする
3. ぼくと姉(あね)は学(がく)□(ねん)が二つちがう
4. 姉(あね)はぼくより三さい□(とし)上(うえ)だ
5. しずかな部屋で本に□(しゅう)中(ちゅう)する
6. 新しい遊具が話(わ)□(だい)になる
7. エレベーターで一階におりる □
8. まくが下りて場面がかわる □
9. 校庭の水飲み場で手をあらう □
10. おやつのクッキーを一つずつくばる □
11. 緊(きん)張した面持ちで待つ □
12. 美人画には細面の女性が多い □
13. 図書館での飲食は禁(きん)止だ □
14. 高いビルの階数を下からかぞえる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい1 B-2

なまえ

/ 16

1. 毎週 図書(と しょ) □(かん) で本をかりる
2. 来(らい) □(ねん) は海(うみ)に行きたい
3. 少(しょう) □(ねん) が犬をつれて旅(たび)に出る
4. みんなの作文を 文(ぶん) □(しゅう) にまとめる
5. 動物の 写真(しゃしん) □(しゅう) をながめる
6. 書いた作文に □(だい) 名(めい) をつける
7. 教科書の中から 出(しゅつ) □(だい) される
8. 体育(たいいく) □(かん) でとび箱をする
9. 契約書の 字面 だけを追う □
10. カレンダーをめくると六月 一日 だった □
11. 雨がふって 一日中 外(そと)で遊(あそ)べない □
12. 階上 の部屋から足音が聞こえる □
13. 明るいひびきの 長音階 をひく □
14. 夕日で 海面 が赤く光る □
15. つめたいお茶を 飲み過ぎ ておなかがいたい □
16. 遠足に温かい 飲み物 を持っていく □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい2 A

なまえ

/ 15

1 テストの前は ふ 安(あん) でねむれない

2 村の い 戸(ど) で水をくむ

3 すしの 赤(あか) がい はこりこりしている

4 落とし物の持ち主は ふ 明(めい) だ

5 庭の 古(ふる) い 戸(ど) をのぞく

6 すなはまで 巻(まき) がい をひろう

7 においをかぐ犬の 鼻 はいつもぬれている

8 かるた大会で一位を 争 う

9 転んでズボンにどろが 付 く

10 ぼくと兄は 同 じ 学校に通っている

11 マ行やナ行の子音は 鼻 音 だ

12 戦 争 のない世界を願う

13 駅の 付 近 に交番がある

14 冬のコートにボタンを 付 ける

15 ぼくと弟は 同 時 に手を上げた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい2 A-2

なまえ

/ 15

1. □(えき)前(まえ)の通りに店がならぶ
2. バスが少なくて□(ふ)便(べん)だ
3. 練習が□(ふ)足(そく)して試合に負けた
4. □(い)戸(ど)水(みず)でお茶を入れる
5. 福(ふく)□(い)は日本海に面している
6. ホタテの□(かい)柱(ばしら)をバターで焼(や)く
7. アサリは二(に)枚(まい)□(がい)だ
8. ホームで□(えき)長(ちょう)さんが手をふる
9. 二つのチームが優(ゆう)勝を 争う □
10. 社会科で 戦争 と平和について学ぶ □
11. かばんに名札を 付ける □
12. 家の 付近 で落とし物を探(さが)す □
13. サッカーの試(し)合は 同点 のまま終(お)わった □
14. 馬が 鼻息 をあらくして走る □
15. 花粉症(しょう)で 耳鼻科 に通う □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい2 B

なまえ

/ 16

1. かぜをひいて□(はな)水(みず)が止まらない
2. 戦(せん)□(そう)のない世界を願う
3. 駅の□(ふ)近(きん)に交番がある
4. 二つの学校が合(ごう)□(どう)で遠足に行く
5. 本を読んだ数を弟と競(きょう)□(そう)する
6. ホテルの受(うけ)□(つけ)でかぎをもらう
7. 二人が□(どう)時(じ)にゴールした
8. おふろで□(はな)歌(うた)をうたう
9. 父と駅前のパン屋に行く □
10. テストの前は不安でねむれない □
11. 村の井戸で水をくむ □
12. しおひがりで貝をたくさんとる □
13. 工作は不器用でも、ていねいに作る □
14. 市井の人々の暮らしを描く □
15. 貝がらを耳に当(あ)てると波(なみ)の音がする □
16. まいごになって駅員さんに道をたずねる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい3 A

なまえ

/ 18

1. 体育の時間に 号(ごう) □(れい) をかける
2. サッカーの □(なか) 間(ま) と練習する
3. 地図で学校の □(い) 置(ち) を確(たし)かめる
4. 台風の夜は 雨(あま) □(ど) をしめる
5. □(れい) 和(わ) 元年に弟が生まれた
6. 転校生と □(なか) 良(よ) し になる
7. かけっこで 一(いち) □(い) になる
8. お客(きゃく)さんを □(と) 口(ぐち) で見送(おく)る
9. テストで八十点以上をとる □
10. この池にはかっぱの伝説がある □
11. あの山はとなりの山より低い □
12. 博物館(はくぶつかん)で矢を見る □
13. 金属(ぞく)のスプーンに熱が伝わる □
14. 明日の予定を家族に伝える □
15. 最低でも一日三十分は本を読む □
16. ねている赤ちゃんのそばで声を低める □
17. ピーマン以外は全部食べた □
18. 博物館(はくぶつかん)で古い弓矢を見る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい3 A-2

なまえ

/ 18

1. 王様が家来に命(めい)□(れい)する
2. 宇宙船(うちゅう)の司(し)□(れい)官(かん)になる
3. あやまって□(なか)直(なお)りする
4. つまらないけんかで不(ふ)□(なか)になる
5. 長さの単(たん)□(い)をセンチにそろえる
6. 太陽を見て方(ほう)□(い)を知る
7. 庭(にわ)の木(き)□(ど)を開(あ)けて出る
8. 教室の引(ひ)き□(ど)を引く
9. 伝う
10. 低まる
11. 五百円以上買うとおまけがもらえる
12. 点数が五十点以下ならやり直す
13. ありがとうの気持ちを先生に伝える
14. 海の向こうの島の伝説を本で読む
15. ぼくは兄より背(せ)が低い
16. 今朝は気温が今年の最低を記録した
17. ねようとした矢先に電話が鳴った
18. 矢車がカラカラと音を立てる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい3 B

なまえ

/ 16

1. テストで八十点□(い)上(じょう)をとる
2. この池にはかっぱの□(てん)説(せつ)がある
3. 最(さい)□(てい)でも一日三十分は本を読む
4. 駅(えき)では□(や)印(じるし)の向(む)きに歩く
5. 十オ□(い)下(か)は入場料が無料だ
6. 母からの□(でん)言(ごん)を姉に話す
7. アイスは□(てい)温(おん)の場所に置く
8. 弓(ゆみ)□(や)をかまえて的(まと)をねらう
9. 体育の時間に 号令 をかける □
10. ぼくと妹はとても 仲 がよい □
11. 百の 位 の数字を答える □
12. げんかんの 戸 をそっと開(あ)ける □
13. 不動産屋の 仲介 で部屋を借りる □
14. 地図で学校の 位置 を確(たし)かめる □
15. 日直の 号令 で起立する □
16. 朝になって 雨戸 を開(あ)ける □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 店の一(いっ)□(かい)でパンを売る
2. 物語の楽しい場(ば)□(めん)を絵にかく
3. 図書館での□(いん)食(しょく)は禁(きん)止だ
4. □(えき)前(まえ)の通りに店がならぶ
5. テストの前は□(ふ)安(あん)でねむれない
6. 村の□(い)□(ど)で水をくむ
7. 体育の時間に号(ごう)□(れい)をかける
8. サッカーの□(なか)間(ま)と練習する
9. すしの赤(あか)□(がい)はこりこりしている
10. 台風の夜は雨(あま)□(ど)をしめる
11. 落とし物の持ち主は□(ふ)明(めい)だ
12. □先生のふえの音を聞いて集合する
13. □ねる前に宿題をすませる
14. □森のおくに古い館がたっている
15. □においをかぐ犬の鼻はいつもぬれている
16. □かるた大会で一位を争う
17. □転んでズボンにどろが付く
18. □テストで八十点以上をとる
19. □この池にはかっぱの伝説がある
20. □あの山はとなりの山より低い
21. □お正月に新(あたら)しい年をむかえる
22. □ぼくと兄は同じ学校に通っている
23. □博物館(はくぶつかん)で矢を見る
24. □兄とどちらが先に着くか競争する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. 地図で学校の□(い)置(ち)を確(たし)かめる
2. 小学校に入って□(いち)年(ねん)がたつ
3. お正月のある□(いち)月(がつ)は寒(さむ)い
4. バスが少なくて□(ふ)便(べん)だ
5. 練習が□(ふ)足(そく)して試合に負けた
6. □(い)戸(ど)水(みず)でお茶を入れる
7. 福(ふく)□(い)は日本海に面している
8. 王様が家来に命(めい)□(れい)する
9. 宇宙(うちゅう)船の司(し)□(れい)官(かん)になる
10. あやまって□(なか)直(なお)りする
11. 転校生と□(なか)良(よ)しになる
12. 長さの単(たん)□(い)をセンチにそろえる
13. 二つのチームが優(ゆう)勝を争う
14. 社会科で戦争と平和について学ぶ
15. かばんに名札を付ける
16. 家の付近で落とし物を探(さが)す
17. 五百円以上買うとおまけがもらえる
18. 点数が五十点以下ならやり直す
19. ありがとうの気持ちを先生に伝える
20. 海の向こうの島の伝説を本で読む
21. 糸電話で声が伝わる
22. ぼくは兄より背(せ)が低い
23. 今朝は気温が今年の最低を記録した
24. ぼくと弟は同時に手を上げた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. 朝八時に校門に□合する（しゅう／ごう）
2. 帰ったらすぐ宿□をする（しゅく／だい）
3. 毎週図書□で本をかりる（と／しょ／かん）
4. かぜをひいて□水が止まらない（はな／みず）
5. 戦□のない世界を願う（せん／そう）
6. 駅の□近に交番がある（ふ／きん）
7. テストで八十点□上をとる（い／じょう）
8. この池にはかっぱの□説がある（でん／せつ）
9. 最□でも一日三十分は本を読む（さい／てい）
10. ぼくと姉は学□が二つちがう（あね／がく／ねん）
11. 二つの学校が合□で遠足に行く（ごう／どう）
12. 駅では□印の向きに歩く（えき／や／じるし／む）
13. エレベーターで一階におりる
14. まくが下りて場面がかわる
15. 校庭の水飲み場で手をあらう
16. 父と駅前のパン屋に行く
17. テストの前は不安でねむれない
18. 村の井戸で水をくむ
19. 体育の時間に号令をかける
20. ぼくと妹はとても仲がよい
21. 百の位の数字を答える
22. おやつのクッキーを一つずつくばる
23. しおひがりで貝をたくさんとる
24. げんかんの戸をそっと開ける（あ）

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい4 A

なまえ

/ 17

1. □さ 賀が はのりの産地だ
2. おばあちゃんに 郵ゆう □びん で本を送る
3. 使わない机を□そう 庫こ にしまう
4. 今こん □しゅう の給食当番はぼくだ
5. 土と □さ 犬けん は体が大きい
6. 雪で電車が止まって 不ふ □べん だ
7. 転校した友達から □たより が届く
8. 農家の 米こめ □ぐら に新米を運ぶ
9. 来らい □しゅう はキャンプに行く
10. 国語辞典の 例文 をノートに写す □
11. 毎日練習して算数に 自信 を持つ □
12. 山の 天候 が急に変わる □
13. 新学期に学級の 係 を話し合って決める □
14. 赤いタ日を火に 例える □
15. 昔の手紙の 候文 を現代語に訳す □
16. クラスで集めたお金を 会計係 にわたす □
17. 大きな声で発表できて 自信 がついた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい4 B

なまえ

/ 17

1. 国語辞典の□文(れいぶん)をノートに写す
2. 毎日練習して算数に自(じ)□(しん)を持つ
3. 山の天(てん)□(こう)が急に変わる
4. 駅の□員(かかりいん)に乗り場を聞く
5. ごみを減(へ)らす実(じつ)□(れい)を集める
6. 学級で図(と)書(しょ)□(がかり)になる
7. □号(しんごう)が青になったらわたる
8. 南の島は暖(あたた)かい気(き)□(こう)だ
9. 佐賀はのりの産地だ □
10. 転校した友達から便りが届(とど)く □
11. 昔の家では倉に米をしまった □
12. 今週から新しい先生が来る □
13. 雪で電車が止まって不便だ □
14. おばあちゃんに郵便で本を送る □
15. 使わない机(つくえ)を倉庫にしまう □
16. 佐賀の有田は焼き物の町だ □
17. 音楽会は来週の土曜日だ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい5 A

なまえ

/ 15

1. 兄に□(しゃっ)金(きん)して本を買う
2. 教室の右(みぎ)□(がわ)に窓(まど)がある
3. 夏祭りの日に村のお□(みや)へ行く
4. かさは友達の□(か)り物(もの)だ
5. 道の両(りょう)□(がわ)に木が並(なら)ぶ
6. 旅行で外国の王(おう)□(きゅう)を見学する
7. 毎日歩いて健康に気をつける
8. 医者として病院で働く
9. 景気回復の兆しが見え始めた
10. 古いアルバムの写真は昭和にとったものだ
11. 子供が心身ともに健やかに育つ
12. 農家の人の労働に感謝(しゃ)する
13. 一億の一万倍は一兆だ
14. 胸の内にかすかな不安が兆す
15. ゴールデンウィークは昭和の日から始まる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい5 A-2

なまえ

/ 16

1. 一(いち)□(おく)は一万の一万倍だ
2. 引っこし先の□(しゃく)家(や)に住む
3. 体育館の□(しゃく)用(よう)を申しこむ
4. コップの外(そと)□(がわ)に水てきがつく
5. 白線の内(うち)□(がわ)に下がる
6. 千万を百倍すると十(じゅう)□(おく)になる
7. テレビで□(きゅう)中(ちゅう)の歌会を見る
8. 赤ちゃんの□(みや)参(まい)りに行く
9. 朝ごはんを食べるのは健康によい
10. 早ね早起きで健全な生活を送る
11. おじは駅前のパン屋で働く
12. 工場での長い労働を終える
13. 国の予算は百兆円をこえる
14. 大雨の前兆に気づいて早めに帰る
15. おばあさんが昭和時代の歌を口ずさむ
16. 町長さんは昭和生まれだそうだ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい5 B

なまえ

/ 16

1. 毎日歩いて□(けん)康(こう)に気をつける
2. 農家の人の労(ろう)□(どう)に感謝(しゃ)する
3. 一億の一万倍は一(いっ)□(ちょう)だ
4. おじいさんは□(しょう)和(わ)に生まれた
5. 体育と保(ほ)□(けん)の授(じゅ)業がある
6. よく動くアリは□(はたら)き者(もの)だ
7. 火山がふん火する前(ぜん)□(ちょう)を調べる
8. □(しょう)和(わ)の日(ひ)は休みだ
9. 兄に借金して本を買う □
10. 橋をわたって川の向こう側へ行く □
11. 一億は一万の一万倍だ □
12. 山の上の宮に神様をまつる □
13. 助けてもらった借りを返す □
14. 箱の側面に名前を書く □
15. 日本の人口は一億をこえている □
16. 大きな木が立ち並ぶ神宮の森を歩く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい6 A

なまえ

/ 17

1. 朝礼で全校 □(じ) 童(どう) が校庭に並(なら)ぶ
2. おもちゃの □(へい) 隊(たい) を並(なら)べる
3. 北海道は 寒(かん) □(れい) な土地だ
4. すきな色を 自(じ) □(ゆう) にえらんでよい
5. この絵本は 幼(よう) □(じ) 向けだ
6. 絵本の中の □(へい) 士(し) がラッパをふく
7. 朝は □(れい) 水(すい) で顔を洗(あら)う
8. 学校を休んだ 理(り) □(ゆう) を先生に話す
9. 兄と 共同 で一つの部屋を使う
10. わからない言葉は 辞典 を引く
11. 運動会で 最初 に走る
12. 弟は算数より 体育 のほうがすきだ
13. 家族と 共に 夏休みをすごす
14. 初め
15. 生まれて 初めて 海で泳いだ
16. 兄に英語の 辞典 を借りる
17. 雨が少なくて米の 生育 がおくれている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい6 A-2

なまえ

/ 17

1. 父が育(いく)□(じ)のために仕事を休む
2. ようち園の園(えん)□(じ)が歌を歌う
3. 弟が水(すい)□(へい)の服を着て写真をとる
4. 神戸は□(ひょう)庫県(ごけん)にある
5. 牛乳を□(れい)蔵庫(ぞうこ)に入れる
6. ピンチでも□(れい)静(せい)に考える
7. 自分の名前の□(ゆ)来(らい)を父に聞く
8. 夏休みの自(じ)□(ゆう)研究(けんきゅう)
9. 今年の初雪で庭が白くなった □
10. 新人投手が初陣を白星で飾る □
11. 書き初めの作品が教室に張り出される □
12. 近所の人と共同で畑を作る □
13. 図書館は公共の場所なので静かにする □
14. 中学生の姉は古典の授業(じゅ)が好きだ □
15. 図書館で動物の事典を読む □
16. おさない子のための知育のおもちゃを買う □
17. 朝ごはんの大切さを食育で学んだ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい6 B

なまえ

/ 16

1. 兄と□(きょう)同(どう)で一つの部屋を使う
2. わからない言葉は辞(じ)□(てん)を引く
3. 運動会で最(さい)□(しょ)に走る
4. 今日の体(たい)□(いく)はとび箱だった
5. 日本の古(こ)□(てん)を声に出して読む
6. 連続ドラマの□(しょ)回(かい)を家族で見る
7. 国は子供(ども)の教(きょう)□(いく)を大切にする
8. 朝礼で全校児童が校庭に並(なら)ぶ □
9. おもちゃの兵隊を並(なら)べる □
10. 北海道は寒冷な土地だ □
11. この公園ではだれでも自由に遊べる □
12. 神戸は兵庫県にある □
13. 冬の朝の水道の水は冷たい □
14. 夜になると部屋が冷える □
15. 近所の小児科は土曜日も開いている □
16. 水泳大会の自由形で百メートルを泳ぐ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい6 B-2

なまえ

/ 16

1. 電車は公（こう）□（きょう）の乗り物だ
2. 主人公の気持ちに□（きょう）感（かん）する
3. スポーツの祭（さい）□（てん）が始まる
4. 五月は□（しょ）夏（か）の風が心地よい
5. 今年の□（はつ）雪（ゆき）で庭が白くなった
6. この子犬は発（はっ）□（いく）がよい
7. 雨の日は体（たい）□（いく）館（かん）で遊ぶ
8. 冷や□
9. 冷やす□
10. 冷やかす□
11. 朝の通学路を児童が一列で歩く□
12. 散歩中の園児が手をふってくれた□
13. おじいちゃんは兵庫県に住んでいる□
14. 物語の中で番兵がねむってしまう□
15. 図工の時間に自由画をかいた□
16. 遠足の午後は自由行動で町を回る□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん たんい6 B-3

なまえ

/ 15

1. 兄とぼくには 通(きょう つう) の友達がいる
2. 姉の高校は男女 学(きょう がく) だ
3. こん虫の 事(じ てん) で名前を調べる
4. 開校記念の 式(しき てん) に出る
5. 兄が引っこすなんて 耳(はつ みみ) だ
6. 新人投手が 陣(うい じん) を白星で飾る
7. 冷める
8. 熱いお茶を少し 冷ます
9. 母が図書館で 育児 の本を借りる
10. おばの家に元気な 男児 が生まれた
11. くるみ割(わ)り人形は 兵隊 の服を着ている
12. 港で 水兵 が船の上から手をふる
13. 運動のあとで 冷たい 麦茶を飲む
14. 妹がないている 理由 を聞く
15. 町の名前の 由来 を図書館で調べる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 店の一(いっ)□(かい)でパンを売る
2. 図書館での□(いん)食(しょく)は禁止(きん)だ
3. □(えき)前(まえ)の通りに店がならぶ
4. 村の□(い)戸(と)で水をくむ
5. 体育の時間に号(ごう)□(れい)をかける
6. 地図で学校の□(い)置(ち)を確(たし)かめる
7. □(さ)賀(が)はのりの産地だ
8. 使わない机(つくえ)を□(そう)庫(こ)にしまう
9. 兄に□(しゃっ)金(きん)して本を買う
10. 一(いち)□(おく)は一万の一万倍だ
11. 朝礼で全校□(じ)童(どう)が校庭に並(なら)ぶ
12. 北海道は寒(かん)□(れい)な土地だ
13. まくが下りて 場面 がかわる
14. テストの前は 不安 でねむれない
15. ぼくと妹はとても 仲 がよい
16. 転校した友達から 便り が届(とど)く
17. 橋をわたって川の向こう 側 へ行く
18. おもちゃの 兵隊 を並(なら)べる
19. おやつのクッキーを 一つ ずつくばる
20. しおひがりで 貝 をたくさんとる
21. げんかんの 戸 をそっと開(あ)ける
22. 今週 から新しい先生が来る
23. 山の上の 宮 に神様をまつる
24. この公園ではだれでも 自由 に遊べる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 帰ったらすぐ宿（しゅく）□（だい）をする
2. 戦（せん）□（そう）のない世界を願う
3. この池にはかっぱの□（てん）説（せつ）がある
4. 毎日練習して算数に自（じ）□（しん）を持つ
5. 農家の人の労（ろう）□（どう）に感謝（しゃ）する
6. ぼくと姉（あね）は学（がく）□（ねん）が二つちがう
7. 駅（えき）では□（や）印（じるし）の向（む）きに歩く
8. 駅の□（かかり）員（いん）に乗り場を聞く
9. おじいさんは□（しょう）和（わ）に生まれた
10. 今日の体（たい）□（いく）はとび箱だった
11. 話し合いの□（そう）点（てん）をまとめる
12. 先生のふえの音を聞いて集合する □
13. 森のおくに古い館がたっている □
14. においをかぐ犬の鼻はいつもぬれている □
15. 転んでズボンにどろが付く □
16. テストで八十点以上をとる □
17. あの山はとなりの山より低い □
18. 国語辞典の例文をノートに写す □
19. 山の天候が急に変わる □
20. 毎日歩いて健康に気をつける □
21. 景気回復の兆しが見え始めた □
22. 兄と共同で一つの部屋を使う □
23. 運動会で最初に走る □
24. カレンダーで遠足の日付を確（たし）かめる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. わからない言葉は辞(じ)[ ](てん)を引く
2. 二つの学校が合(ごう)[ ](どう)で遠足に行く
3. 本を読んだ数を弟と競(きょう)[ ](そう)する
4. 学級会で論(ろん)[ ](そう)が続く
5. 母からの[ ](でん)言(ごん)を姉に話す
6. お正月にテレビで駅(えき)[ ](てん)を見る
7. 学級で図(と)書(しょ)[ ](がかり)になる
8. 体(たい)育(いく)[ ](がかり)がボールを出す
9. [ ](しん)号(ごう)が青になったらわたる
10. トランシーバーで通(つう)[ ](しん)する
11. よく動くアリは[ ](はたら)き者(もの)だ
12. 父と母は共(とも)[ ](ばたら)きだ
13. かばんに名札を付ける
14. 家の付近で落とし物を探(さが)す
15. 五百円以上買うとおまけがもらえる
16. 点数が五十点以下ならやり直す
17. ぼくは兄より背(せ)が低い
18. 今朝は気温が今年の最低を記録した
19. ふわふわの雲をわたあめに例える
20. 教科書の例文を音読する
21. 運動会の日は天候にめぐまれた
22. 北海道と沖縄では気候がちがう
23. 朝ごはんを食べるのは健康によい
24. 早ね早起きで健全な生活を送る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 館 | 飲 | 題 | 面 | 集 | 階 |
| 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 |
| | | | | | |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 |
| 付 | 井 | 争 | 不 | 鼻 | 駅 |
| 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 |
| | | | | | |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 低 | 位 | 伝 | 仲 | 以 | 令 |
| 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 |
| | | | | | |

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 18

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 候 | 倉 | 信 | 便 | 例 | 佐 |
| 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 |
| | | | | | |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 |
| 兆 | 億 | 働 | 側 | 健 | 借 |
| 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 |
| | | | | | |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 |
| 初 | 冷 | 典 | 兵 | 共 | 児 |
| 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 | 部首 |
| | | | | | |

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24

次の——線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

1. 町内会の集まりに出る □
2. 町内会の人が集金に来る □
3. 校庭の地面にえだで絵をかく □
4. 注意された部下が仏頂面で黙り込む □
5. つめたいお茶を飲みすぎておなかがいたい □
6. 駅前に飲食店がならぶ □
7. 係の人が館内をあんないする □
8. 森のおくに古い館がたっている □
9. テストで百点を取って鼻高々だ □
10. 花粉症(しょう)で耳鼻科に通う □
11. 戦争のない世界を願う □
12. おかしの取り合いで弟と争いになる □
13. 井戸水でお茶を入れる □
14. 市井の人々の暮らしを描く □
15. 家の付近で落とし物を探(さが)す □
16. かばんに名札を付ける □
17. つまらないけんかで不仲になる □
18. 不動産屋の仲介で部屋を借りる □
19. 糸電話で声が伝わる □
20. 新しい店をチラシで宣伝する □
21. 百の位の数字を答える □
22. マラソン大会で上位に入る □
23. ぼくは兄より背(せ)が低い □
24. 肉を低温でじっくり焼く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字 — 温暖
- イ 反対の意味や対になる二字 — 左右
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す — 急行
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す — 読書
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する — 未定

1. 音階 □
2. 集合 □
3. 細面 □
4. 出題 □
5. 会館 □
6. 駅長 □
7. 目鼻 □
8. 不便 □
9. 論争 □
10. 寄付 □
11. 命令 □
12. 不仲 □
13. 駅伝 □
14. 位置 □
15. 高低 □
16. 補佐 □
17. 実例 □
18. 受信 □
19. 米倉 □
20. 兆候 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん よじじゅくご

なまえ

/ 17

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 離合□散 シュウ
2. 人□獣心 メン
3. 閑話休□ ダイ
4. 牛□馬食 イン
5. 難攻□落 フ
6. 百家□鳴 ソウ
7. □和雷同 フ
8. 朝□暮改 レイ
9. □心伝心 イ
10. 勢力伯□ チュウ
11. 平身□頭 テイ
12. □賞必罰 シン
13. 質実剛□ ケン
14. 富国強□ ヘイ
15. □静沈着 レイ
16. □志貫徹 ショ
17. 十□一日 ネン

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. 壊下から母がよぶ声がする
   誤 ［　］ 正 ［　］
2. しずかな部屋で本に衆中する
   誤 ［　］ 正 ［　］
3. 物語の楽しい場麺を絵にかく
   誤 ［　］ 正 ［　］
4. 物語の主内をみんなで話し合う
   誤 ［　］ 正 ［　］
5. 山小屋に院料水を運ぶ
   誤 ［　］ 正 ［　］
6. 係の人が緩内をあんないする
   誤 ［　］ 正 ［　］
7. 電車の中で疫名をたしかめる
   誤 ［　］ 正 ［　］
8. マ行やナ行の子音は尾音だ
   誤 ［　］ 正 ［　］
9. 落とし物の持ち主は訃明だ
   誤 ［　］ 正 ［　］
10. 本を読んだ数を弟と競奏する
    誤 ［　］ 正 ［　］
11. 市世の人々の暮らしを描く
    誤 ［　］ 正 ［　］
12. 雑誌（ざっし）の膚録で遊ぶ
    誤 ［　］ 正 ［　］
13. 鈴和元年に弟が生まれた
    誤 ［　］ 正 ［　］
14. テストで八十点彙上をとる
    誤 ［　］ 正 ［　］
15. 町の祭りの殿統を守る
    誤 ［　］ 正 ［　］
16. かけっこで一緯になる
    誤 ［　］ 正 ［　］
17. 昼休みに弟学年と遊ぶ
    誤 ［　］ 正 ［　］
18. 土鎖犬は体が大きい
    誤 ［　］ 正 ［　］
19. 算数で比霊のグラフをかく
    誤 ［　］ 正 ［　］
20. 外国の友達に船瓶で荷物を送る
    誤 ［　］ 正 ［　］
21. タブレットでメールを受振する
    誤 ［　］ 正 ［　］
22. 使わない机（つくえ）を曽庫にしまう
    誤 ［　］ 正 ［　］
23. 山の天康が急に変わる
    誤 ［　］ 正 ［　］
24. 引っこし先の爵家に住む
    誤 ［　］ 正 ［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

# 2きゅう 13かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. こまがくるくると□転(カイ)する
2. 二(に)□建(カイ)てのバス
3. □末(シュウ)(まつ)は家族(ぞく)で山へ出かける
4. 朝八時に校門に□合(シュウ)(ごう)する
5. 兄(きょう)□(ダイ)でキャッチボールをする
6. 書いた作文に□名(ダイ)(めい)をつける
7. ガソリンは□火(イン)(か)しやすい
8. 山小屋に□料水(イン)(りょう)(すい)を運ぶ
9. 韓(かん)国の男性は兵(へい)□(エキ)に服する
10. 旅行の電車で□弁(エキ)(べん)を食べる
11. 町の図書館に本を寄(き)□(フ)する
12. テストの前は□安(フ)(あん)でねむれない
13. 荷物の□料(ソウ)(りょう)をはらう
14. 話し合いの□点(ソウ)(てん)をまとめる
15. 雲一つない快(かい)□(セイ)の空が広がる
16. 市(し)□(セイ)の人々の暮らしを描く
17. 北海道は寒(かん)□(レイ)な土地だ
18. 基(き)地から指(し)□(レイ)が届(とど)く
19. けんしんで校(こう)□(イ)にみてもらう
20. 水曜日□外(イ)(がい)は家で勉強する
21. 水(すい)□(デン)にカエルの声(こえ)がひびく
22. この池にはかっぱの□説(デン)(せつ)がある
23. 食堂(どう)でお昼の□食(テイ)(しょく)を注文する
24. 暑さで食欲(よく)が□下(テイ)(か)する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10